第49号
2023年9月

私たちは、2020年1月21日に、
「とよたSDGsパートナー」になりました。

私たちは3つの目標に取り組んでいます！

季刊えこびと

エコットフォーラム2023が盛大に行われました！(8/27)

特集　**気 候 変 動　～地球沸騰化の時代が到来～**
フォトレポート　6～8月のできごと
季刊えこびと 記念すべき第50号(12月)を作る編集者を募集します!

正解した方の中から抽選で50名様に50ポイントプレゼント!

とよたSDGsポイントがもらえる! 環境クイズ 第15回

気象庁は、全国の7月の平均気温が、平年を示す基準値(1991～2020年の平均値)を大きく上回り、統計を開始した1898年以降で、最も高くなったと発表しました。これまでの最高記録は、1978年のプラス1.51度(1941～1970年の平均値比)で、45年ぶりに更新したそうです。(2023.8.2.中日新聞より) そこで、クイズ!平年を示す基準値(1991～2020年の平均値)と比べて、何度高くなったでしょうか?

①1.71度　②1.81度　③1.91度

◆応募方法◆　「エコットの受付へ持参」「はがきで郵送」「FAX」のいずれかの方法で、
①答え、②氏名、③電話番号、④住所、⑤とよたSDGsポイントの8桁の番号をご記入の上、
2023年11月5日(日)[消印有効]までにご応募ください。
応募先　住所：4ページ下の住所　FAX番号：0565-26-8068
抽選結果は、ポイントの発行[11月中旬を予定]でかえさせていただきます。
※いただいた個人情報は、厳重に管理し、本クイズ企画に関することにのみ使用します。

●第14回環境クイズの答え:②グリーン　ご応募ありがとうございました!
応募数:34件(うち、33件正解。8月中旬、とよたSDGsポイントをプレゼントしました。)
ポイントの確認は、スマホ専用アプリまたはホームページ「とよたSDGsポイントナビ」でできます。

特集　気候変動　～地球沸騰化の時代が到来～

「地球温暖化の時代は終わり、地球沸騰の時代が到来した。」と、7月27日に、国連のアントニオ・グテーレス事務総長が発言し、７月の世界の平均気温が観測史上最も高くなることから世界に向けて警告しました。

豊田市環境学習施設エコットでは8月1日(火)～9月24日(日)の間、「気候変動による備え、できてますか？」と題して期間展示プログラムを実施しています。今回の特集は、期間展示で展示しているデータだけではなく、展示していない情報も含めてご紹介します。

世界の年平均気温偏差は、図1に示すとおり100年あたり0.74℃上昇していますが、日本の年平均気温偏差は1.3℃上昇し（図2）、世界の平均気温偏差よりも高くなっていることがわかります。

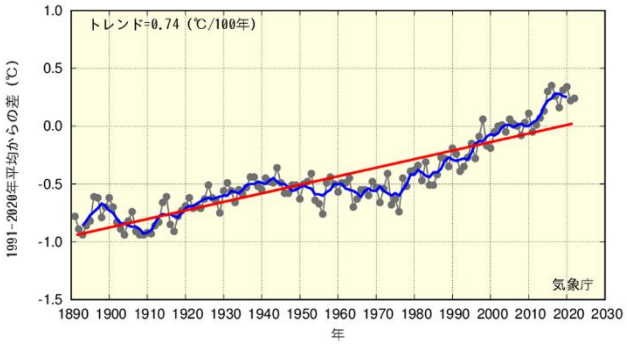

図１　世界の年平均気温偏差
（出典：気象庁「気候変動監視レポート2022）より

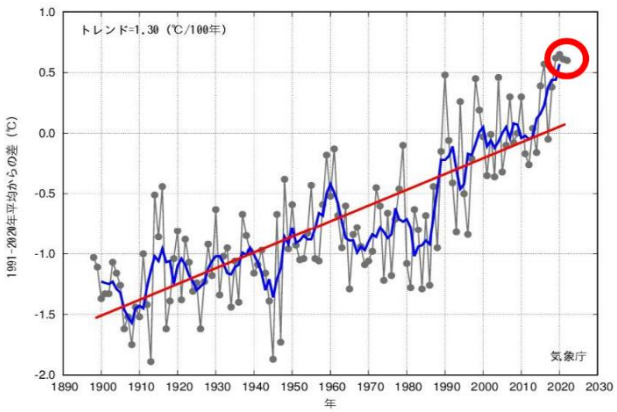

図２　日本の年平均気温偏差
（出典：気象庁「日本の年平均気温）より

一方、豊田市では過去40年で最高気温が平均で約5℃近く上昇しています（図3）。

直近の最高気温を見ると、6月の殆どは夏日で、7月の約半月は猛暑日でした（図4）。まさに沸騰化ですね！沸騰化に伴う異常気象の多発化、それに伴う農作物への影響、熱中症による死亡者数の増加、大規模な山火事など地球全体で様々な影響が出ています。

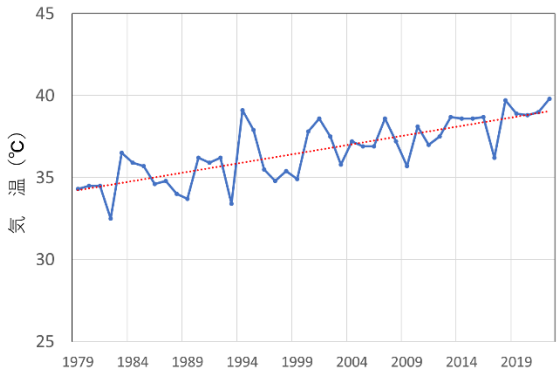

図３　豊田市の過去40年の最高気温の推移
（出典：気象庁Webより作成）

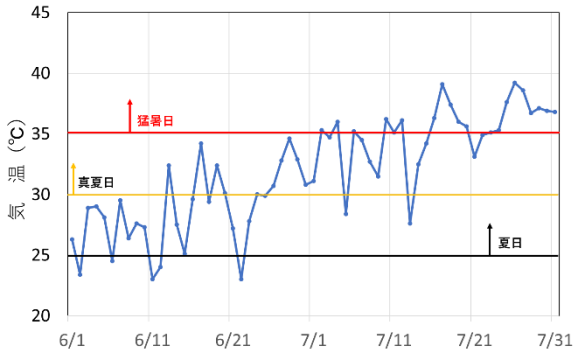

図４　豊田市の最高気温（2023年6月～7月）
（出典：気象庁Webより作成）

7月28日(日)、気候変動をテーマに、エコットフォーラム2023を開催し、88名の市民が参加してくださいました。前半は映画「Wende2～未来へのアプローチ」を観賞し、後半は、映画を作成した髙垣博也監督と東海学園大学の杉山範子先生との気候変動に関するトークセッションを行い、異常気象に対してどう向き合って行けばいいのかなど、個人や地域でできる様々な適応策などについてお話していただきました。

参加者に映画の感想や体験談なども聞きつつ、質問にも丁寧に答えていただきました。私たち一人ひとりができる事を最大限実施していくことを前提に、国に仕組みを変えていくようにアプローチをしたり、森林を増やして二酸化炭素の吸収量を増やすなど、色々な方向からアプローチする大切さも教えていただきました。最後に、環境問題に関心を持って行動する人を増やすこと、その一助になればと映画製作の思いを語ってくださいました。当法人として引き続き、身近なエコライフを発信していきたいと思います。

フォトレポート 6～8月のできごと

どんな行事を開催してきたかご紹介します。

6/6 とよたシニアアカデミーからの依頼で、「SDGsって何？～ちょいエコが豊田の未来をつくる～」の出前講座をさせていただきました。レクチャーと自分にできるSDGsが何かを考えるワークショップを行いました。

7/27 「燃やすごみとプラスチック製容器包装の処理施設を見に行こう」という講座を開催し、18名の親子が参加してくれました。圧縮梱包されている様子は圧巻！できたてのベールを触って、分別の大切さを学んでいただきました。

6/28 エコットの環境活動マッチング事業の一環で、(株)明和eテック様と(株)メックインターナショナル様と当法人が連携し、会社周辺のごみを拾いました。新入社員9名を含む15名の社員と、当法人会員6名が参加し、合計8.2kgを拾いました。

8/27 エコットフォーラムと同時に、子どもリユース広場を開催。18組が出店し、50名の方が参加してくれました。自分が使っていたおもちゃや洋服が他の人の手に渡るという嬉しい体験が、リユースを促進させるカギだなと思いました。

7/20 とよたSDGsパートナーの登録証が届きました。有効期間は、2026年3月31日まで。エコット事務局の受付に掲示しています。
とよたSDGsパートナーとは、地域課題の解決に向け、様々な主体と連携し、持続可能な取組や活動を推進するとともに、SDGsの普及啓発を図る企業・団体です。

8/30 地域住民やインタープリターと事務局スタッフ合わせて17人で、鶯鴨自治区周辺のごみを約5.8kg拾いました。植栽の間に吸い殻や空き缶、ペットボトル等があったのが特徴的でした。早朝に通りすがりの方からあいさつしてくれる方が何人もいて、嬉しかったです。

季刊えこびと 記念すべき第50号（12月）を作る編集者を募集します！

エコ人の活動を社会に発信する仕事を一緒にやりませんか？

協力してくれた方には
とよたSDGsポイント
2000pt進呈！

編集メンバーの役割は主に3つ

①編集会議に出席して、原稿の内容・役割を決めます。（エコット会議室にて）
　10月14日(土) 9:00～10:00　編集会議（環境クイズ、会員紹介、編集後記などの担当を検討）
②原稿を初稿締切日までに作成していただきます。
　11月11日(土)　初稿締切（手書き、メール、ライン等で提出）
　　12日以降、長内が編集作業をし、編集メンバーに原稿をチェックして頂きます。
③印刷したものをセットして、封筒に入れます。（エコット会議室にて）
　11月26日(日) 9:00～10:00　郵送作業（予定）

申込期限 10/10(火) 募集人数 3～4名（正会員・賛助会員）

申込・お問い合わせは、事務局（長内）まで　※毎号、編集者を募集する予定です。
申込多数の場合は、抽選。申込者全員に結果をご連絡いたします。

会員募集中！　★会員になって一緒にSDGsに向けて行動しませんか？★

◆正 会 員◆　議決権あり
個人　5,000円

◆賛助会員◆　議決権なし
個人　一　般　1,000円/口
　　学　生　500円/口
団体　非営利団体　3,000円/口
　　営利団体　10,000円/口

◆会員になると◆
★エコットシアター参加費無料！(300円相当)
・とよたSDGsポイントをプレゼント
　正 会 員 ： 500ポイント（500円相当）
　賛助会員： 300ポイント（300円相当）
・季刊「えこびと」　年4回発行
・主催行事への割引参加

◆入会手続き◆
①当法人のホームページから、入会申込書をダウンロードする。
　または、豊田市環境学習施設eco-T(エコット)へ問い合わせる（電話 0565-26-8058）。
②入会申込書に必要事項を記入し、エコットへ持参、またはFAX（0565-26-8068）する。
③会費を納入する。（エコットで納入する、または口座に振り込む。）

編集後記

夏に行った姫路への旅で驚いたことがある。ごみ収集が夜なのだ。真っ暗な中、収集場所へ持っていくと10時過ぎに収集車が来た。カラスに荒らされないから？熱中症になりにくいから？防犯になるから？…考えてみると意外と利点がある。観光地では景観を損なわないということでよくあるそうだ。街の至る所から見られる世界文化遺産である姫路城の景観に、ごみ収集車は似合わないということだろうか。ごみ捨ては朝という常識を覆させられた。自分が常識だと思っていることも違う角度から見てみるとそうでもないことがあるのかもしれない。確かにどの角度から見ても姫路城はいろいろな表情で素晴らしかった。常識にとらわれず色々な角度からやわらかい頭で考えていくのも大事なのかも。そう思わされた旅だった。　（勝田　江利子）

持続可能で豊かな地域社会（エコライフとよた）の実現を目指す
発行・編集　NPO法人とよたエコ人プロジェクト

〒471-0034　豊田市小坂本町６丁目５番地２　シティハウスNAGASAKI 43　107号
メール：eco-t@t-ecobito.jp
当法人ホームページ：https://t-ecobito.jp/
eco-Tホームページ：https://www.eco-toyota.com/
eco-TFacebookページ：https://www.facebook.com/ecotoyota/

当法人ホームページ　eco-Tホームページ　eco-TFacebookページ